

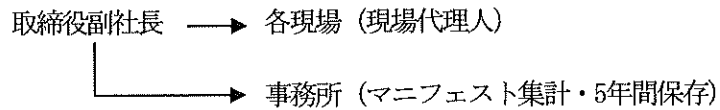
（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 7年 6月 16日	
札幌市長 様	
提出者	
住 所 札幌市厚別区厚別北2条2丁目6番3号	
氏 名 拓矢実業 株式会社	
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）代表取締役 合田 靖弘	
電話番号 011-893-0931	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	拓矢実業 株式会社
事業場の所在地	札幌市厚別区厚別北2条2丁目6番3
計画期間	令和 7年 4月 1日 ～ 令和 8年 3月 31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	職別工事業 とび・土工事業 [0772] 職別工事業 はつり・解体工事業 [0796]
② 事業の規模	1,000万円
③ 従業員数	10名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類：収集運搬業者に委託→中間処理業者に委託し、再生砕石として再資源化 木くず：収集運搬業者に委託→中間処理業者に委託し、燃料用チップとして再資源化 金属くず：現場にて分別し、再処理業者へ売却→再利用 廃プラ、紙くず、ガリ陶、石膏ボード：収集運搬業者に委託→中間処理業者に委託し、再生利用又は、最終処分の分別

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	・分別の徹底による中間処理施設への搬入 ・社員への教育・啓蒙による周知徹底		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	・現状の取り組みを継続する		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建設リサイクル法の定める手順を遵守 分別解体：特定品目（木くず、コンクリート、ボード、鉄くず）は分別し、再資源化へ搬入委託処理
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建設リサイクル法の定める手順を遵守 分別解体：特定品目（木くず、コンクリート、ボード、鉄くず）は再資源化施設へ搬入委託処理 混合廃棄物についても、可能な限り分別を行う。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	該当なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別氏	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 事前に各処理施設と委託契約を締結		

② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 事前に各処理施設と委託契約を締結する。 現場での分別解体を徹底し再資源化施設へ処理を委託する。		
※事務処理欄			

① 現状（令和 6 年度実績）（t）

(t)

[illegible]

② 計画

[illegible]